

## PFAS(ピーファス)

有機フッ素化合物のうち、ペルフルオロアルキル化合物及びポリフルオロアルキル化合物の総称。

PFASの中でも、2000年代はじめころまで、PFOS、PFOAは幅広い用途で使用され、

PFOSについては、半導体用反射防止剤・レジスト、金属メッキ処理剤、泡消火薬剤などに、

PFOAについては、フッ素ポリマー加工助剤、界面活性剤などに主に使われてきた。※フッ素加工のフライパン、航空機火災用の泡消火薬、半導体、自動車の部品等

2009年以降、国際的に規制が進み、現在は日本を含む多くの国で製造・輸入が禁止されている。

### 指針値・暫定目標値(PFOS+PFOA 50ng/L)

体重50kgの人が毎日2Lの水を生涯にわたって飲み続けたとしても健康に悪影響が出ない水準を基に設定されている。

## 上水道の状況

越前市の水道水

全地点で暫定目標値(※R8年度から基準値)(PFOS+PFOA 50ng/L)  
の超過なし

約95%が県水(榎谷ダムから日野川への放流水を取水し浄水)  
県が検査を行い安全性を確認

R7年4月結果 検出下限値未満 <5ng/L

市は配水系統ごと4か所で検査を実施し安全性を確認  
(池ノ上配水系統、白山配水系統、西谷配水系統、不老配水系統)  
R7年5. 8. 11月結果 検出下限値未満 <5ng/L

今後も定期に検査を行い安全性を確認していく。

# PFAS(有機フッ素化合物)について 地下水の状況

令和7年12月  
環境政策課

令和2年度調査結果(国) 測定値 150ng/L

福井県越前市 指針値(PFOS+PFOA 50ng/L)超を観測



調査地点

## 県 繼続調査結果

令和3年度	140ng/L	※参考値
令和4年度	210ng/L	
令和5年度	110ng/L	
令和6年度	30ng/L	

R7年9月 令和6年度結果を公表  
初めて指針値を下回る